

3市町が頂で絆深める

岩手山山開き

日本百名山の一つである岩手山(2,038m)の山開きが7月1日、焼走り登山口付近などで行われ、本格的な夏山シーズンが到来しました。

山開き式には、関係者ら60人が参加。当日は雲が多く変わりやすい天気でしたが、コマクサなどの高山植物を観賞しながら山頂を目指しました。山頂では、本市と滝沢市、雫石町の代表者がピッケル交換した後、達成感に満ちた表情で万歳三唱し、全員で登頂の喜びを分かち合いました。



岩手山の頂上でピッケルや旗を掲げて万歳三唱



頭上からボールをうまく送りました

話題

ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。
☎・内線 1213 まで。



立合いから勢いよく相手に向かう豆力士

豆力士が土俵上で躍動

第9回市学童相撲選手権大会

第9回市学童相撲選手権大会が7月26日、松尾相撲場で開催されました。

大会には、市内小学校の10チーム・約40人の児童が出場。予選と決勝トーナメントで優勝を決める団体戦と男女学年別の個人戦トーナメントが行われました。大会では、女子が男子を寄り切る場面や体格差をものともしない取組が展開され、会場から歓声があがりました。各部門の結果は、9頁に掲載しています。

笑顔でゴールに一直線

第9回市福祉運動会

市福祉運動会が7月30日、市安代地区体育館で開催されました。

運動会には、福祉関係者や老人クラブ連合会、学生ボランティアら約300人が参加。赤・白・青・黄色の4チームに分かれ、「ボール送り」や「車いすリレー」などさまざまな競技を行いました。カードに書いてある相手を会場内から探し、ゴールを目指す「あなたと共に」という種目では、高齢者と学生が助け合う姿に大きな歓声が沸き起こりました。



高齢者の手を引きゴールを目指します

広場から街中を元気に

第26回大更ガーデンフェスティバル

第26回大更ガーデンフェスティバルが7月12日、フーガの広場で開催されました。

会場には、飲食物を中心にさまざまな屋台が出店。子どもから高齢者まで幅広い年齢層の来場者の舌鼓を打ちました。また、ステージ上では、松川一の宮太鼓や大更小学校・西根中学校の吹奏楽部の演奏、フラダンスサークルのダンス披露などが行われたほか、ちびっ子カラオケ大会も開催され、児童から高校生まで多くの参加者の歌声が響きました。



勇壮な太鼓演奏を披露した「松川一の宮太鼓」



満開の花々を観賞する見学者

鮮やかな花々が出迎え

あしろhana花フェスタ2014

「あしろhana花フェスタ2014」が7月4日から6日までの3日間、荒屋新町商店街などで開催されました。

地元の美しい庭園が一般公開されるとあって、市民をはじめ、遠方からも多くの見学者が来訪。アジサイなど色鮮やかな草花に囲まれ、写真撮影やガーデニングに関する話で盛り上がりました。また、休憩所では、安代地区の郷土食「へっちょこだんご」などが振る舞われ、来訪者らは、地元の愛情あふれる料理で、温かくもてなされました。

すなっぷギャラリー



3期9年間、人権擁護委員を務めた高橋悦子さんに感謝状を贈呈(7月11日、市役所本庁舎)



社会人の実力者が多数出場した東日本実業団相撲選手権大会(7月6日、市総合運動公園体育館)



八坂神社例大祭では豪華な山車が街中を練り歩きました(7月15日、大更地内)



少年サッカークラブが多く参加した第3回市サマーチャレンジカップ(7月5日、鬼清水グラウンド)



全日本自転車競技選手権大会で力強くペダルをこぐ選手たち(6月28日、岩手山パノラマライン)



指導を受けながらの狙う参加者

集中高めのを狙い撃ち

ビームライフル体験教室

ビームライフル体験教室が7月10、11の両日、西根地区体育館で開かれました。

教室には、子どもとその保護者ら約20人が参加。希望郷いわて国体で、本市が開催地となるビームライフルとビームピストルの設備が準備され、競技のルールなどを学びました。昨年も参加した花崎楓羽君(田頭小6年)は、「ピストルは軽く、実際にやってみると面白い。将来、ぜひ国体選手になってみたい」と目を輝かせました。

七夕に合わせ琴を演奏

ひなぎく幼稚園七夕演奏会

ひなぎく幼稚園の七夕演奏会が7月5日、同園で開催され、浴衣姿の園児たちが優雅な琴の音を響かせました。

演奏会には、5・6歳の園児約30人が参加。演奏は2回に分けられ、琴の演奏と合唱する児童が入れ替わって行われました。児童は、5月の連休明けから練習した琴で「さくら」の演奏を披露し、会場に詰めかけた保護者や家族から、努力の成果に温かい拍手が送られていました。



真剣な表情で琴を演奏する園児たち

ごみは必ず持ち帰ろう

第11回四角岳美化登山

四角岳美化登山が6月29日、本市・青森県田子町・秋田県鹿角市・米代川源流自然の会の合同で実施されました。

3県総勢約60人が参加。各ルートでたばこの吸い殻や空き瓶などのごみを拾いながら、登頂しました。山頂では、各県代表者の状況報告と「美化登山宣言文」の朗読が行われ、参加者は、掛け替えのない自然を後世に引き継ぐことを誓い、環境保護の意識を高めていました。



下山後、ごみを分別する本市からの参加者



紙飛行機を飛ばして高得点を狙え

助け合い勝利を目指す

第8回市子どもフェスティバル

市子どもフェスティバルが7月5日、アリーナまつお多目的屋内運動場で開催されました。

フェスティバルには、市内の小・中学生102人、14チームが参加。「びん立てリレー」や「心身一本立ち」など4種目の趣向を凝らしたゲームにてこずりながらも、笑顔で汗を流しました。この催しは、異なる年齢のチームでゲームに挑戦することで、楽しく競技に取り組み、協調性や思いやりの心を育む成長の場になっています。



「染田鼓動」の演奏披露に拍手喝采

地元の芸能と味を堪能

七時雨温泉まつり

七時雨温泉まつりが6月29日、西根老人憩の家周辺で開かれました。

まつりでは、グラウンドゴルフやカラオケ大会などを開催。来場者の皆さんがそれぞれの催しを楽しんだほか、アユの塩焼きや地元産の野菜、手作りのお菓子販売などに列を作っていました。また、太鼓の演奏団体「染田鼓動」が、躍動感あふれる演奏を披露すると、太鼓の音に聴き入った観客から惜しみない拍手が送られました。

市長と直接対話しよう

市長とのフリートーク

北寄木自治会(田村他一会長)と田村正彦市長とのフリートークが6月27日、北寄木分館で開催されました。

当日は、北寄木地区に住む16人が参加。市長が市総合計画後期基本計画について説明した後、介護保険の改定などについて、意見や質問が出されました。市長とのフリートーク、テーマトークの開催は、希望日のおおむね1カ月前までに、市役所市長公室秘書広報係(☎内線1213)へお申し込みください。



市長(右)の話に耳を傾ける参加者の皆さん

すなっぷギャラリー



放送200回を記念し「HAPPY 八幡平」を公開生放送(7月29日、松尾八幡平ビジターセンター)



ちびっ子が大人を場外に押し出し会場を沸かせた「笑い相撲」(7月17日、聖福寺)



希望郷いわて国体に向け開催された第6回ダンスキャラバン(7月25日、松野保育所)



(株)ローソンが市野球協会に学童軟式野球大会の優勝旗を寄贈(7月29日、市役所本庁舎)



駅伝で希望郷いわて国体をPR(7月19日、市総合運動公園)